

福祉にいがた

Fukushi Niigata

CONTENTS

巻頭特集

母子らの命をレスキュー
NPO「オーバージーン」(2・3面)

- 逸品—幸せのおすそ分け「キャンドル」
- 福祉団体懇談会、ウイルス禍の不安なお
- 9月は県自殺対策月間、老人の日と週間

9月号
2021
第829号



絵 たろきち「たまちゃんのすかしっぺ」(えかき・新潟市西区)



社会福祉
法人

新潟県社会福祉協議会

<https://www.fukushiniigata.or.jp/>

NPO法人「母と子の生命をつなぐオーバージーン」は活動目標に「命のレスキュー」を掲げます。「私には子どもの頃の体験があるから、SOSを出す子や母に支援の手を差し伸べたい」と語る板倉未来理事長にインタビューしました。

—12歳で家出してストリートチルドレンに。生活上の問題を抱えた子どもたちの児童自立支援施設に14歳で入所：など、ご自身の体験を法人パンフレットやWebサイトなどで明らかにしていますね。

「すべて事実で、昨年からオープンにしました」
—12歳でなぜ家出をしたのですか？

「中学校に進んでから悩むことが多くなって。何度



も絶望したり、死にたいと思った。その後、家は居づらくなって、飛び出

結婚や出産、離婚を経験し、挫折や立ち直りを繰り返しました。30歳のころ、学童

命のレスキューへ全力 自身の経験をバネに活動

板倉 未来 理事長
インタビュー



してしまいました。それから学校には戻りませんでした」

—それがどうやって支援側になったのですか？

「当時、私は自分に誓いました。大人になったら自分と同じような境遇の子どもを助けようと。その後、

揺るぎなくする出来事があったそうですね。

「2014年の台風で甚大な被害を受けたフィリピンであった復興支援プロジェクトに参加した時のことです。ストリートチルドレ

—五泉市に「OHANAの家」を開設し、活動は幅を広げましたね。

「OHANAの家は帰る家がない母子らの居場所、実家です。傷付いた子どもたちが合宿などを通じて心を回復させたい、生きる喜びと楽しい思い出を作る場所でもあります」

—NPO法人が「命のレスキュー」といっても、未成年の場合だと難しい側面があるのでは。

「まず、その子の気持ち聞きませう。家に帰るのを嫌がったら、保護者と話し合い、了解が得られたら、預かって、心が回復するように寄り添います」

（3ページに続く）

—「母と子の生命をつなぐオーバージーン」の意味

「親の意見とナスの花は千に一つも無駄がない」の格言から、どの生命も大切の意味を込め、ナスの英名「オーバージーン(aubergine)」を取り入れた。

オーバージーン
英語で「ナス」

「遺伝子を越えて」とも

スペルは異なるが、英語で「遺伝子」はgene(ジーン)。オーバージーンを「over(越えて)」と解すれば「遺伝子を越えて」の意味合いに取れる。「遺伝子を越えて家族の絆を」との活動理念にも通ずるといふ。

(1) 2ページから続く

—支援が必要な子たちをどうやって見つける？

「そういう子たちはネットです。いろいろなと探すのか、私の携帯に電話して来ることも多い」

—子どもは今まで何人、レスキューしましたか？

「県外を含め30人です」

—母子を取り巻く環境は改善していますか？

「現状はいまだ理解されていない。前に県内で講演して『食べさせてもらえない子たちがいる』

と私が訴えた時、みんなポカンとした。『新潟でそんなこと、ある訳ない』。でも、そういう子たちは増え続けている。この現状を知ってほしい」

食べさせてもらえない子 身近にいる現実知って

「オーバージーン」多彩に活動

五泉市の周辺部、中川新にNPO法人「母と子の生命をつなぐオーバージーン」(以下「オーバージーン」)の活動拠点の1つ「OHANAの家」があります。OHANAはハワイの言葉で「家族」の意味だそうです。

「オーバージーン」は平成23(2011)年、NPO法人として認可。5年後の平成28年に「こども食堂」(現在OHANA食堂)をスタートさせました。新潟



ウイルス禍前のOHANA食堂



アニマルセラピー



抱きしめる

市東区の法人本部の家に毎週水曜日の夕方、子どもたちやシングルマザーらを招き入れ、無料で食事を提供してきました。

しかし、新型コロナウイルス感染症拡大を受け、現在は室内での食事提供を中止して、ボランティアが弁当を作り、取りに来た子どもたちに配っています。

「食堂」会津・沖縄でも展開

災害被災地
出向き支援

「助けて」に寄り添う

「OHANAの家」はNPO認可から6年後の平成29年、中古の建物を購入しオープンしました。

「この家の第1の役割は『帰る家がない』『行く場所がない』という母子らの居場所です。傷ついた心と体を癒やしてもらう場所です」と板倉未来理事長。

「OHANAの家」開設後、「オーバージーン」の活動はフル回転です。

具体的にはまず「助けて」

「地域紡ぐ」は地域共生社会の実現へ向けた、NPO法人などの活動を紹介します。Ⅱ 随時掲載Ⅱ

.....

寄り添います。

このほか「アニマルセラピー」として動物との触れ合いを通じ「命の大切さ」を伝えていきます。児童自立支援施設に入所する子どもたちや、退園した子どもたち、それぞれ誕生日にケーキを届けてきました。

活動が認められ、板倉理事長は令和元年、社会貢献

への支援」。虐待やDV(ドメスティックバイオレンス)からの相談支援や保護などです。次に「虐待を受けた子どもたちへの支援」では、虐待によって感情を閉ざしがちな子どもたちに寄り添い、癒やします。

さらに、18歳で入所施設を退園する子どもたちへの支援として、子どもたちが自己肯定感を持てるよう、

支援財団(安倍昭恵会長)から表彰されました。

「オーバージーン」の活動は現在、新潟にとどまっていません。「OHANA食堂」は新潟のほか、福島県会津若松市や沖縄県にも広がりました。

熊本地震など、災害地の避難所へ支援活動にも出掛けるなど、活動は多彩となっています。

福祉働く

社会福祉法人新潟市社会事業協会が運営する「隣保館認定こども園」（新潟市中央区四ツ屋町）で、保育

隣保館認定こども園（新潟市中央区四ツ屋町）

教諭として働いています。

— どうして子どもに関わる仕事をしたと思ったんですか？

私自身が子ども

どもの頃に担任の先生が大好きだったんです。中学校で行った保育園の職場体験で具体的に保育士になりたいと思いました。

— 現在このお仕事を始めて6年目ですが、お仕事の魅力はどんなところですか？

クラス担任になると、子どもの成長を1年通して見ることが出来ます。1年前に比べてできることが増えていると、うれしくなります。

— おうちの方のお迎えの時に子どもの成長を伝えると、近くにいる子どもがうれしそうにしています。そんな

このコーナーは、県内の福祉の現場で働く若者たちを紹介します。

.....
つながっていると、うれしくなりますね。

— 就職活動はどのように行いましたか？

私は保育系の学校に通っていたのですが、学校の先生に勧められて自主実習を1週間行いました。園の雰囲気が良い、先生も優しいだったので、ここで働きたいと思い応募しました。

— 最後に保育士・保育教諭を目指す求職者の方へ一言お願いします。

園児の成長、日々実感

姿を見られるところも魅力の1つだと思います。

— お仕事をする中で大変なことはありますか？

1人1人にどういう保育をしていけば良いのか悩むところがあります。ただ、やはりそれが子どもの成長

学生だった頃のイメージよりも責任のある仕事です。ただ経験を積んでいって、仕事がかつてくると、楽しさ、やりがい、魅力につながっていきます。

— こんな保育士になりたいという目標を持って子どもに接してもらえたら、うれしいです。



保育教諭

佐藤 葵さん

福祉人材無料職業紹介【相談窓口】

新潟 予約不要

場所
新潟ユニゾンプラザ3階
〒950-8575 新潟市中央区上所 2-2-2

相談日
月曜日～金曜日
(土・日、祝日、年末・年始は除く)

相談時間
9:00～17:00

長岡 要予約

場所
長岡市社会福祉センタートモシア2階
〒940-0071 長岡市表町 2-2-21

相談日
月曜日～金曜日
(土・日、祝日、年末・年始は除く)

相談時間
10:00～16:00

予約受付時間
9:00～17:00
(土・日、祝日、年末・年始は除く)

上越 要予約

場所
上越総合福祉センター2階
〒943-0806 上越市木田新田 1-1-3

相談日
月曜日～金曜日
(土・日、祝日、年末・年始は除く)

相談時間
11:00～16:00

予約受付時間
9:00～17:00
(土・日、祝日、年末・年始は除く)

新潟県社会福祉協議会 新潟県福祉人材センター

〒950-8575 新潟市中央区上所 2-2-2 新潟ユニゾンプラザ3階

TEL 025-281-5523 FAX 025-282-0548 Mail ni.jinzaicenter@fukushiniigata.or.jp

HP <https://www.fukushiniigata.or.jp/job/jinzaic/>

健康長寿社会目指し キャンペーン展開へ

15日「老人の日」15〜21日「老人週間」

9月15日は「老人の日」、この日から21日までの7日間は「老人週間」です。全国社会福祉協議会や内閣府、厚生労働省などは、期間中のキャンペーンの実施を呼び掛けています。

標語は「みんなで築こう 安心と活力ある健康長寿社会」。

キャンペーンに際して全社協や厚労省などは「すべての高齢者が安心して暮らせるまちづくり」「高齢者の社会参加・ボランティア活動の推進」「高齢者

の人権の尊重」など、6つの目標を掲げて取り組むよう求めています。

新型コロナウイルス感染拡大の収束が見通せない状況から、キャンペーンに当たっては密閉・密集・密接の回避など「感染防止への配慮」も呼び掛けています。

人生100年時代といわれる現代、健康で安心して生きがいのある健康長寿社会を築くことが求められています。高齢社会対策基本法に基づく「高齢社会対策大綱」も、すべての年代の人々が希望にに応じて活躍できるエイジレス社会を目指しています。

9月15日はかつての「としよりの日」「老人の日」を経て昭和41年、「敬老の日」として国民の祝日になりました。さらに「敬老の日」は平成15年から9月第3月曜となっております。



農林中央金庫100%出資の農中信託銀行（本社・東京）は「ホームヘルパー支援基金」

の助成先を募集しています。新潟県信用農業協同組合連合会（JAバンク県信連）が平成10年に創立50年を迎えた記念にスタートした助成で、今年で第24回となります。

助成は、高齢者に対する在宅福祉サービスの主な担い手であ

るホームヘルパーの育成・支援活動を応援する狙いです。対象団体は、社会福祉法人や公益法人および設立後3年以上経過し、概ね10人以上で構成する、営利を目的としないボランティア団体です。

助成金額は、対象費用全体の70%以内。原則として「設備」については75万円を、「事業開催など」については1件当たり25万円を限度額としています。

応募は〒101-0054、東京都千代田区神田錦町2ノ2ノ1、農中信託銀行営業推進部「JAバンク新潟県信連創立50

ホームヘルパー支援基金

助成希望団体を募集

JAバンク県信連50年記念

農中信託銀行

周年記念・ホームヘルパー支援基金」係へ、所定の助成金交付申請書と必要書類を11月30日までに郵送を。当日消印有効。

問い合わせはJAバンク県信連事務支援部、025（230）2160、または農中信託銀行営業推進部、03（5281）1420へ。

詳細はホームページでも確認できます。

<http://www.nochutb.co.jp/>



社会福祉施設総合損害補償

しせつの損害補償

◆加入対象は、社協の会員である社会福祉法人等が運営する社会福祉施設です。

プラン1 施設業務の補償

(賠償責任保険、医師賠償責任保険、看護職賠償責任保険、サイバー保険、動産総合保険、費用・利益保険)

① 基本補償(賠償・見舞費用)

保険期間1年

▶保険金額			▶年額保険料(掛金)	
	基本補償(A型)	見舞費用付補償(B型)	定員	基本補償(A型)
賠償事故に対応	身体賠償(1名・1事故)	2億円・10億円	1~50名	35,000~61,460円
	財物賠償(1事故)	2,000万円	51~100名	68,270~97,000円
	受託・管理財物賠償(期間中)	200万円	以降1名~10名増ごと	1,500円
	うち現金支払限度額(期間中)	20万円		
	人格権侵害(期間中)	1,000万円	見舞費用付補償(B型) 基本補償(A型) 保険料 + 【見舞費用加算】 定員1名あたり 入所: 1,300円 通所: 1,390円	
	身体・財物の損壊を伴わない経済的損失(期間中)	1,000万円		
	徘徊時賠償(期間中)	2,000万円		
お見舞い等の各種費用	事故対応特別費用(期間中)	500万円		
	被害者対応費用(1名につき)	1事故10万円限度		
	傷害見舞費用			

- ② 個人情報漏えい対応補償 ③ 施設の什器・備品損害補償

- オプション1 ● 訪問・相談等サービス補償
- オプション2 ● 医務室の医療事故補償
- オプション3 ● 看護師の賠償責任補償
- オプション4 ● 借用不動産賠償事故補償
- クレーム対応サポート補償

プラン2 施設利用者の補償

(普通傷害保険)

- ① 入所型施設利用者の傷害事故補償 ③ 施設送迎車搭乗中の傷害事故補償
 施設送迎車に搭乗中のケガに対し、プラン2-①、②の傷害保険や自動車保険などとは関係なく補償
- ② 通所型施設利用者の傷害事故補償



プラン3 施設職員の補償

(労働災害総合保険、普通傷害保険、約定履行費用保険、雇用慣行賠償責任保険)

- ① 施設職員の労災上乗せ補償 ③ 施設職員の感染症罹患事故補償
 (新型コロナウイルス感染症も補償の対象となります。)
- オプション：使用者賠償責任補償
- ② 施設職員の傷害事故補償 ④ 雇用慣行賠償補償



プラン4 社会福祉法人役員等の補償

(役員賠償責任保険)

社会福祉法人役員等の賠償責任補償

保険期間1年

▶保険金額	Aタイプ	Bタイプ	Cタイプ
1事故・期間中	5,000万円	1億円	3億円

● このご案内は概要を説明したものです。詳しい内容のお問い合わせは下記までお願いします。●

団体契約者 ▶ 社会福祉法人 **全国社会福祉協議会**

〈引受幹事〉 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課
 保険会社 TEL: 03(3349)5137

受付時間：平日の9:00~17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)

取扱代理店 ▶ 株式会社 **福祉保険サービス**

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
 TEL: 03(3581)4667 FAX: 03(3581)4763

受付時間：平日の9:30~17:30(12/29~1/3を除きます。)

第71回新潟県民福祉大会 10月20日に新潟市で開催

社会福祉法施行70周年及び共同募金運動75周年を記念して「第71回新潟県民福祉大会」（主催・県、県社会福祉協議会、県共同募金会）を開催します。

社会福祉功労者を表彰する式典と、日本体育大学准教授の岡田隆氏を講師にお迎えし、記念講演を行います。

- ◆期日：令和3年10月20日(水) 13:15～
- ◆会場：新潟ユニゾンプラザ（新潟市中央区）
- ◆内容

▶式典

社会福祉功労者に対し県知事表彰、県社会福祉協議会長表彰、県共同募金会長表彰を行います。

▶記念講演

日本体育大学准教授の岡田隆氏を講師にお迎えし、ご講演をいただきます。

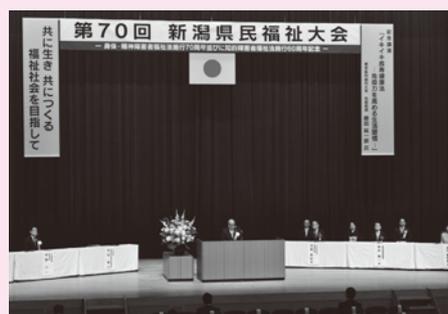
◆その他

- ・開催要綱、申込書等は新潟県社会福祉協議会ホームページに掲載しています。
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から参加人数を制限し、式典等の様子はオンライン配信をする予定です。

◆問い合わせ

新潟県社会福祉協議会 総務管理課

▶電話：025-281-5520 / ▶ホームページ：<https://www.fukushiniigata.or.jp>



昨年の第70回大会

緊急小口資金等特例貸付

令和3年11月末まで受け付け延長

新潟県社会福祉協議会では新型コロナウイルス感染症の影響を受け、休業等により収入の減少があり、緊急かつ一時的な生計維持のための貸付を必要とする世帯へ、市区町村社会福祉協議会等を窓口「緊急小口資金等特例貸付」を実施しています。この緊急小口資金等特例貸付の受付期間が、令和3年11月末まで延長されることになりました。

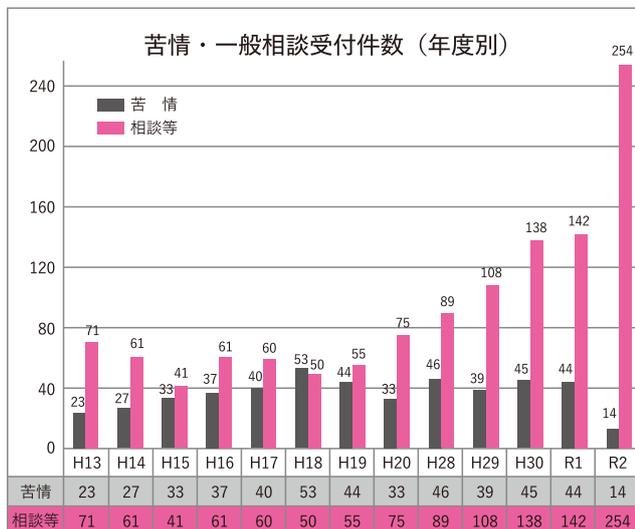
新潟県内の申請状況は令和3年8月20日現在で11,697件、金額で29億6,207万円です。内訳では緊急小口資金が7,734件、金額11億5,874万円、総合支援資金（初回・延長・再貸付）が3,963件、金額18億333万円）となっています。

いまだ新型コロナウイルス感染症の影響は県民の皆様の生活に大きな影響を与えていることから、生活上のお困りごとを含め、貸付を希望される方は、お住まいの市区町村の社会福祉協議会へご相談ください。

特例貸付	【緊急小口資金】 (一時的な資金が必要な方)	【総合支援資金(生活支援費)】 (生活の立て直しが必要な方)
貸付対象者	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、休業等により収入の減少があり、緊急かつ一時的な生計維持のための貸付を必要とする世帯	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、収入の減少や失業等により生活に困窮し、日常生活の維持が困難となっている世帯
貸付上限	10万円以内 (学校等の休業等、個人事業主等の特例 20万円以内)	(2人以上)月20万円以内 (単身)月15万円以内 貸付期間：原則3カ月以内
据置期間	1年以内 ※令和4年3月末以前に償還時期が到来する予定の貸付に関しては、令和4年3月末まで延長。	1年以内 ※令和4年3月末以前に償還時期が到来する予定の貸付に関しては、令和4年3月末まで延長。
償還期限	2年以内	10年以内
貸付利子	無利子	無利子

新潟県福祉サービス運営適正化委員会 令和2年度 苦情・相談の状況

令和2年度の苦情・相談実績



令和2年度の「苦情」「相談」受付実績について、「苦情」は14件で、前年度の44件に比べ大幅に減少、一方「相談」は254件と、前年度の142件に比べ大幅に増加しています。

全国的にも同様の傾向が見受けられ、施設・事業者への「攻撃的」苦情がやや減少する一方で、感染対策の不安、利用制限などへの「不満」などの相談は増加しています。

全国状況について、立教大学前教授の平野方紹氏は

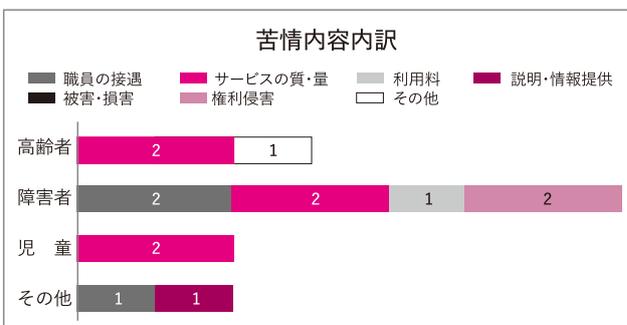
- ① 新型コロナウイルス禍により、福祉サービスの利用控えや利用制限などが苦情の発生機会の減少につながり、力関係が提供者側に傾いている。
- ② 面会制限やイベントの中止、家族会の活動停止などにより、面会時に発見されがちだった問題や、イベントなどの際に発生しがちな問題が少なくなり、その結果、苦情が減少した一などと分析しています。

現状はむしろ、不満は高まっているが「今は仕方がない」と我慢しながら利用していたり、家庭内暴力や虐待

が水面下で急増したりしている可能性が高いのでは、とみえています。

今回のウイルス禍はしばらく続き、新たな変異株などが出現すればいつ再燃してもおかしくない状況です。提供者側が利用などを制限し、利用者は従うしかない「非常時体制」であることを自覚し、利用者・家族などの声が出しやすく、それに応えられる提供者側の「予防的・積極的な苦情解決体制の確立」を提言しています。

令和2年度の苦情・相談内容



「苦情」についてはここ数年、障害者に関することが半数を占めており、職員の関わり方や言葉遣いへの苦情の他に、職員による暴言やサービス提供の中止に関する苦情も寄せられています。

また全国的には、新型コロナウイルス感染対策として創設された、生活福祉資金（コロナ特例）などに関する苦情が一定数発生しています。

なお「相談」に関しても障害者が半数を占め、令和元年度まで無かった生活福祉資金（コロナ特例）などに関する相談もありました。他に「施設入所者への面会が制限されている」「施設職員が県外に出かけるので心配だ」など、新型コロナウイルス関連の相談も寄せられています。

【事例1】職員が当初は苦情と受け止めなかった

- 普段から要望の多い保護者から、約1年前に少し気になったことがあったので施設側に申し入れをしたものの、施設側は当初苦情とは受け止めていなかった。
- その後苦情として対応することになったが、当時の職員が異動などしていることもあり、状況の把握ができない中、保護者の言い分と施設側の認識に開きが生じた。
- この間、新たな苦情が加わり、一定の結論が出るまで、約半年にわたり委員会が対応した。

令和2年度の苦情事例

【事例2】職員の何気ない言葉や対応が原因

- 利用再開に向け、太ったことなどの悩みを相談していたところ、職員から体形について何気ない言葉を掛けられた。
- 利用者はその言葉にショックを受け、その後、職員からメールでの謝罪はあったものの、直接の謝罪はない。
- 職員としては「そんなつもりで言ったのではない」だろうが、相手方は「非難された」とまで受け取ることがある。
- 委員会としても状況などの把握や対応に苦慮した。

新テーマ型募金助成対象

9月10日募集開始

「にいがた・新テーマ型募金」の助成対象となる、団体実施の事業の募集を開始します。募集期間は9月10日～10月8日。

これは、助成を希望する団体が活動内容（テーマ）を掲げ、共感する人たちから寄付を募る新たな募金です。募金活動は令

上越地区手をつなぐ育成会
助成ありがとうメッセージ

相談、継続できた

「にいがた新テーマ型募金」へのご協力を感謝いたします。

新型コロナウイルス感染症の影響で当初予定の活動が十分でき



継続できた「相談」活動

ませんでした。私たちの活動は、顔を合せて話をすることから始まります。感謝予防に努め、事務所で少人

和4年1月1日～3月31日。

令和2年度は18団体がエントリー、募金目標額1676万円に対して約1923万円の募金を集めました。今年度は目標額を1800万円以上、参加団体を20団体以上に拡大して実施します。

募集要綱やエントリーシートなどは新潟県共同募金会ホームページをご覧ください。

数での相談から始めました。

コロナ禍で障害児者も行動範囲を制限され、支える保護者も大変でした。育成会でも話を聞くことしかできませんが、来られる方は減りませんでした。

大きな講座は出来ませんでした。1人1人に寄り添った相談は出来ました。これらも皆さんの善意のお気持ちがあつて出来たことです。

今後とも上越で頑張っていきたいのでご理解、ご支援の継続をよろしく願っています。ありがとうございます。



赤い羽根

情報



守ろう「たった一つの命」

9月―県自殺対策推進月間

新潟県は、9月1カ月間を「県自殺対策推進月間」と定め、自殺予防啓発活動を集中的に展開します。「たった一人のあなたです。たった一つの命です」をキャッチフレーズに、民間団体などとも連携して「誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現」を目指します。

期間中、Web広告やテレビ、ラジオなど多様なメディアを活用。自殺予防の呼び掛けや相談窓口の周知を行います。

県内の令和2年1年間の自殺者数は413人（概数）。令和元年より5人増えました。人口10万人当たりの自殺者数を示す自殺死亡率は令和2年が18・9（概数）。全国平均の16・4よりも高くなっています。

このため、国の自殺対策基本法で定められた「自殺予防週間」（9月10～16日）について、県は9月1カ月間に拡大し「県自殺対策推進月間」として取り組んでいます。

新潟県自殺対策推進月間

心配する気持ちも、ふたつに。それが、いのちを守る。それが、いのちを守る。それが、いのちを守る。

新潟県自殺対策推進月間

0570-064-556

0120-279-338

03-3868-3811

0120-279-226

050-3655-0279

9月10日～9月16日は自殺予防週間です。

新潟県こころの相談ダイヤル
(365日24時間対応)

0570-783-025

ウイルス禍の不安根強く

令和3年度 第1回 福祉団体が懇談会

令和3年度第1回「福祉団体懇談会」が7月21日、新潟市中央区の新潟ユニゾンプラザで開かれました。昨年度の2回の懇談会と同様、福祉団体からは新型コロナウイルス関連の不安や要望が相次ぎました。

懇談会は、福祉団体間の相互の連携を深めることを目的に県社会福祉協議会が毎年度2回開いています。福祉団体側からは身体障害や老人や保育、精神障害、介護福祉士など13団体が参



リモート参加もあった福祉団体

加。時節柄、約半数はWeb参加となりました。

福祉団体側が発言する「情報交換」はウイルス禍での話題が相次ぎました。

県身体障害者団体連合会の大矢政昭理事（Web参加）は団体が設置する自動販売機収益の減収を説明。

「公共施設での自販機設置に一般競争入札が導入されている。容易に入札参加ができないため団体財政が厳しくなる」と訴えました。県介護支援専門員協会の



県の松本晴樹福祉保健部長ら



県社協の竹内希六会長ら

佐々木勝則会長（Web参加）もウイルス禍により研修会に影響が出ているとして「研修受講できなければ、介護支援専門員の資質向上の機会が失われる」と危機感を露わにしました。

長岡市社会福祉協議会の小村久子常務理事は「ウイルス禍でも可能な限り実施事業の継続に取り組んできた」などと活動状況を説明しました。

これに先立ち、県福祉保健部の松本晴樹部長が「新型コロナウイルス感染症への対応」について、中野正喜福祉保健課長が「生活困窮者対策」について、県の取り組みを説明しました。

第四北越証券と明治安田AM ファンド収益920万寄付

県母子寡婦連と県社協へ

投資信託「にいがた未来応援日本株ファンド（愛称：にいがたの架け橋）」を設定・運用する明治安田アセットマネジメント（AM、東京）と、販売する第四北越証券（長岡）が8月3日、ファンド収益から県社会福祉協議会と県母子寡婦福祉連合会に約460万円ずつ寄付しました。

昨年に続く寄付で、県にも500万円を贈呈。今年の寄付合計は1400万円余りとなりました。明治安田AMが創設した



第四北越証券と明治安田AMからの寄付金贈呈式

ファンドは県内企業の株式販売を通じての地域貢献が狙い。ファンドを第四北越証券が投資家に販売、明治安田AMが運用します。ファンドは顧客からの手数料一部を寄付金として蓄える仕組みで、1年間に貯まった全額1400万円余りが寄付されました。

新潟ユニゾンプラザでの贈呈式では第四北越証券の小原清文社長と、明治安田AMの西尾友宏社長が「寄付はファンドの趣旨に賛同した大勢の顧客によるもの」などとあいさつ。

県社会福祉協議会の関原貢常務理事は「子どもたちの健やかな育ちに資するよう活用したい」、県母子寡婦福祉連の山田和代会長は「子どもたちとお母さんが元気で、笑顔で、安心して過ごせる支援に使いたい」とお礼を述べました。

障がい者が作る

ふくしの

逸品

小さくてかわいいー。ケーキや人形を模したキャンドルを見ると、両手でそっと包みたくなります。

「つばめキャンドル」。燕市社会福祉協議会の就労支援センターが運営するA型作業所の逸品で、利用者と職員含めた製作チームの名称でもあります。

「幸せのおすそわけキャンドル」とも呼ばれ、結婚式場で使われたキャンドルの再利用です。7年前、請



ずらり並んだ「つばめキャンドル」(ミニハウスなどは除く)

燕市社会福祉協議会 就労支援センター

T 959-1263 燕市大曲4328
F 0256(92)4855

け負っていた仕事が終わることになり「オリジナルの授産品を作れないか」と話し合われました。

つばめキャンドル

披露宴彩った小道具 再利用しミニ製品に

結婚式場からもらったキャンドルを見て「生かせないか」と製品化したのが「つばめキャンドル」。今や人気商品に成長しました。

「披露宴のプチギフトにと注文を頂くこともありま

す。幸せの輪がつながるようになりました」と職業指導員の笹川可奈子さん。

商品は地元の酒呑童子伝説から、鬼にちなんだ「おにキャン」「つのキャン」、デコレーションケーキなどの定番品のほか、時季によってバレンタインデー、クリスマスなど、季節物があり、作業所内の商品棚はにぎやかになります。

つばめキャンドルは税込み330〜1100円。

平成27(2015)年には、障がいのある人との魅力的な仕事を募った「Good Job! Award」に応募。準



季節物のチョコ、菅原道真のぶ天神講

大賞に選ばれ、「自慢の逸品」に花が添えられました。

作業所を訪ねて

燕市社会福祉協議会就労支援センターA型の利用者は男女3人。製作の主力は女性で、前任から引き継い

「魅力的か」 厳しく検品



チップの厚さを整える利用者

作ります。芯を通してコーティング専用の溶けたロウにくぐらせ、全体を固めると出来上がり。

完成まで通常は3、4日。商品によって1週間掛かることも。

「燕は金属加工の町なので、作業しやすい金型を特注しました。店に並んだ時、手に取ってもらえる商品か、との目線で利用者さんと検品します」と笹川さん。

かわいらしさの陰に厳しさあり、でした。

訪れた日、担当者は厚さを整える作業に打ち込んでいました。固まったチップ

が並ぶ金型の上に新聞紙を敷き、熱いアイロンをさつと当てます。新聞紙をはがして指でなぞり、厚さを確認します。

「初めの頃はうまく行かず、この作業を7回繰り返しました」と担当者。チップを数個重ねて形を作ります。



新潟ユニゾンプラザ2階

にある「ユニゾンの図書館」
に薦めの本、1冊目は「認知症になっても 人生は終わらない」(認知症の私たちが著・NHK取材班協力)。

認知症患者らへ応援

副題は「認知症の私が、認知症のあなたに贈ることば」。認知症と診断された約20人が、衝撃・絶望を乗り越え、その後抱いた思いをつづっています。

「第2の人生、新しい人生が拓けた」「症状とあなたの価値は無関係」「すぐに介護が必要わけではない」「まだ出来る。そんな思いで生きている」などの文章



に満ちています。もし自分が診断される日が来たら、この本を読み直したい。

障害児の作文など収録

2冊目は「先天異常と子どもたちーぼくの手、おちやわんタイプや」(先天性四肢障害児父母の会編・木田盈四郎監修)。



先天性異常により手や指などにさまざまな奇形を持つて生まれた子どもたちの作文や写真、家族の手記を収録しています。

「なぜ指がないの?」と悩みを吐露する作文の一方で「左手、なくてもいいよ、お母さん」と、悩み続けたきた親を慮る作文も。

先天性四肢障害児や家族の思いの一端に触れ、障害や福祉、差別、共生社会について考えさせられました。

新潟ユニゾンプラザ

認知症支援へ オレンジ色に ライトアップ

9月ライトアップ

9月の「世界アルツハイマー月間」に合わせ、認知症啓発シンボルカラーのオレンジ色に新潟ユニゾンプラザ(新潟市中央区)を染めるライトアップが9月21~27日の7日間、実施されます。

点灯時間は午後5時30分~午後9時30分です。

ライトアップは、信濃川に面したユニゾンプラザの



館内にライトを設置。点灯するとガラス壁面を通ったオレンジ色の光が建物を包み込みます。

この催しは、館内3階にある「県認知症コールセンター」が昨年、初めて実施しました。認知症への理解や当事者支援、センターの周知が狙いです。

写真IIオレンジ色に包まれた新潟ユニゾンプラザII令和2年9月



パレット新潟店営業日

2021年		9月					
日	月	火	水	木	金	土	
			1	2	3	4	
5	6	7	8	9	10	11	
12	13	14	15	16	17	18	
19	20	21	22	23	24	25	
休業日	26	27	28	29	30		

編集後記

NPO法人理事長、板倉未来さんに初めて取材した際、語ってくれた活動の幅広さに圧倒された。話を聞いても聞いても、全容がつかめなかった。歯が立たないと思った。作戦を立て直し、後日、再び取材し直した。

作戦は板倉理事長個人の来歴や思いと、NPO法人の活動とを、立て分けることだった。企画記事「地域紡ぐ」はNPOの活動紹介がメインだが、今回はインタビュ記事をメインとした。

子どもたちが「食べさせてもらえない」「虐待を受けている」との話。筆者も現実味を持ちにくかった。でも、子どもたちが犠牲になった全国のニュースに、胸がつぶれる思いをしたのは1度や2度ではない。全国で起こっているのに、新潟は無縁だという保証はない。子どもたちが伸びやかに、健やかに育つことのできる社会づくりは間違いなく大人の責任だろう。(佐)

この機関誌は、赤い羽根共同募金の助成を受け発行しています。



発行所/社会福祉法人 新潟県社会福祉協議会
新潟市中央区上所2-2-2ユニゾンプラザ
☎ 025-281-5584
発行人/関原 貢
定 価/5円 (会員の購読料は会費に含む)

福祉にいがた
令和3年9月1日発行 (毎月1日発行)
印刷/株式会社 ジョーメイ